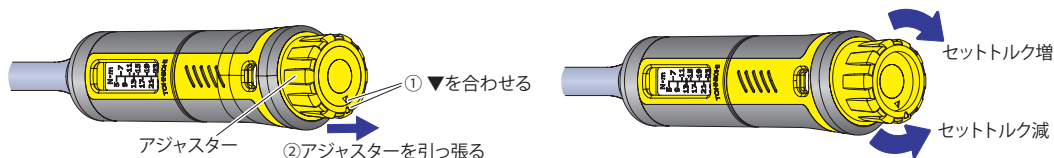


# トルクのセット方法

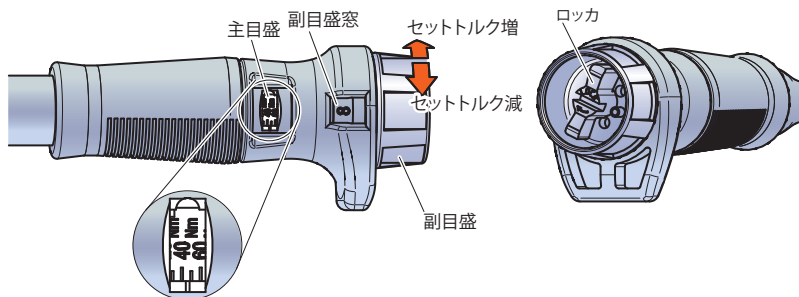
## ■プリセット形

アジャスタータイプ QL2N~25N5 ▶P.196 CL2N~25N5 ▶P.214



マークの位置を合わせアジャスターを引っ張ったままで、アジャスターを回転させます。  
アジャスターを放すと元の位置に戻ります。  
アジャスターは、引いていない状態では空転します。

樹脂ハンドルタイプ QL50N~280N ▶P.198 DQL ▶P.208 PHL ▶P.212 CL50N~280N ▶P.216 MQL280N ▶P.262



ロックを緩めて、副目盛を回転させます。  
トルクセットしたらロックを締めます。

## ■目盛の読み方

主目盛と副目盛のあるトルクレンチは、主目盛と副目盛の値を足したものがセットルクの値です。

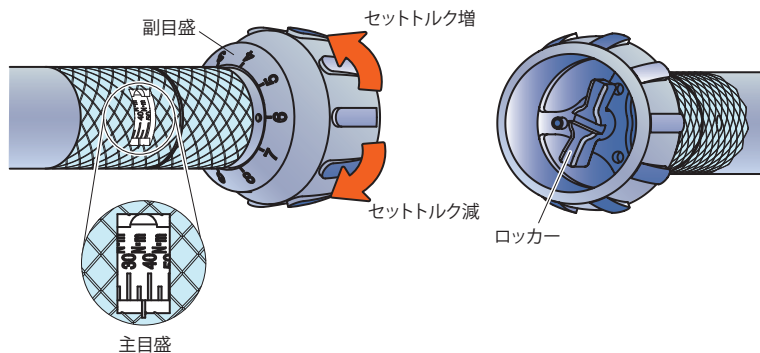
上の樹脂ハンドルタイプの図では、主目盛40、副目盛8にセットされていますので、セットルクは48N・mです。

$$\begin{array}{cc} \text{主目盛の値} & \text{副目盛の値} \\ \diagdown & \diagup \\ 40 + 8 = 48\text{N} \cdot \text{m} \end{array}$$

# トルクセットの操作方法

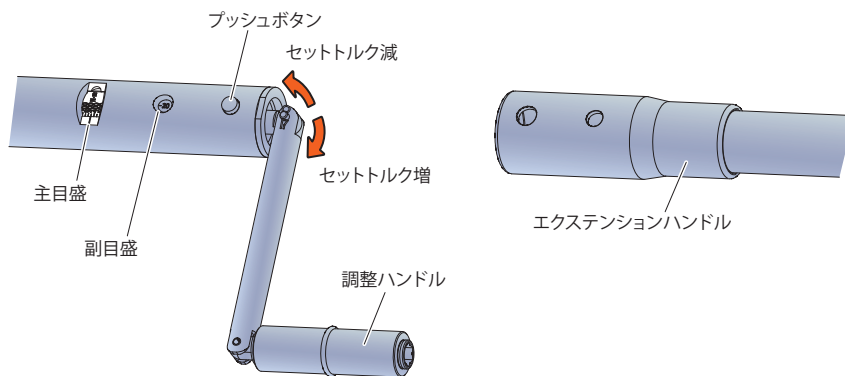
## ■プリセット形

- メタルハンドルタイプ QL-MH ▶P.202 CL-MH ▶P.220 MTQL ▶P.206 YCL2 ▶P.224 QL420N ▶P.198  
CL420N ▶P.216 A ▶P.328



ロッカーを緩めて、フクメモリを回転させます。  
 トルクセットしたらロッカーを締めます。

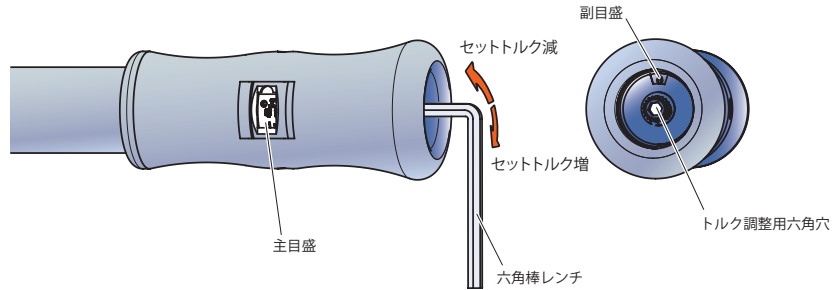
- エクステンションハンドルタイプ QLE2 ▶P.200 CLE2 ▶P.218 PHLE2 ▶P.212 DQLE2 ▶P.208



プッシュボタンを押して、エクステンションハンドルを外します。  
 内蔵されている調整ハンドルを回してトルクセットします。  
 エクステンションハンドルを取り付けます。

## ■プリロック形

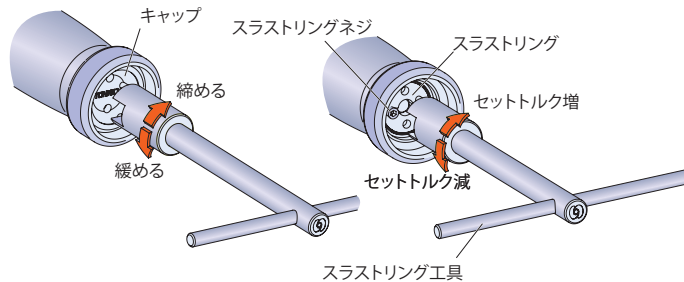
PQL ▶P.204 PCL ▶P.222 PQLZ ▶P.230 MT70N ▶P.226 MPQL ▶P.262 AC ▶P.330



トルク調整用六角穴に六角棒レンチ (付属品) を差し込んで、六角棒レンチを回してトルクセットします。六角棒レンチを差し込んで回さないかぎり、セットルルクは変えられません。

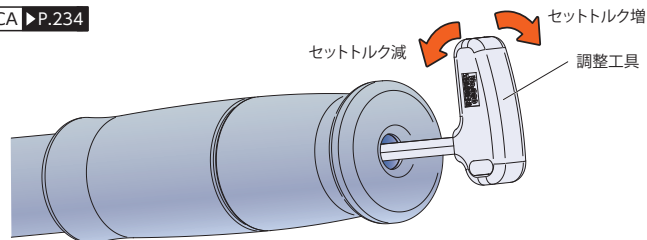
## ■単能形

スラストリングタイプ SP/SP-MH ▶P.246 RSP ▶P.248 SP-H ▶P.250 SP-N ▶P.252 NSP ▶P.254 QSP420N ▶P.233  
CSP420N ▶P.236



スラストリング工具を使って、キャップを外します。スラストリングネジを緩めて、スラストリングを回します。セットルルク値を確認するには、トルクレンチテストなどが必要です。

調整工具タイプ QSP/QSP-MH ▶P.232 CSP/CSP-MH ▶P.236 QSPZ ▶P.242 BQSP5 ▶P.238 BCSP5 ▶P.240  
QSPCA ▶P.234



調整工具を差し込んで回します。セットルルク値を確認するには、トルクレンチテストなどが必要です。